

EMCJ ニュース No. 5

環境電磁工学研究専門委員会 委員長：小塚洋司、副委員長：古賀隆治
幹事：陳強、山根 宏、幹事補佐：村野公俊、下塩義文

今年度の主な活動方針；

2010年の有望技術・市場のキーワードは、「環境」「ユビキタス」「薄型」であると報じられています(3月4日付日経産業新聞)。これら三つのキーワードは、何れも環境電磁工学の諸問題と深く関わっており、この例からも環境電磁工学研究会が果たすべき役割は、今後ますます重要となってまいりました。

こうした電磁環境の急速な質的転換に対処すべく、今年度は、より一層の活性化を目指して環境電磁工学研究会の運営を図ってまいります。

具体的には、毎月の研究会では、2日開催や特別講演を含めた幅広い活動計画の他、若手研究者に対するワークショップや発表会の企画、また、一般技術者向けワークショップの充実、産業界との一層の協力関係の強化、IEEE、EMCSの国内各チャプターとの連繋によるグローバル化に対応した研究会の在り方などを検討し、これらを積極的に推進してまいります。また、規制や標準化の問題に関し、学会としてどのような形で参画する余地があるかを視野に入れて検討してまいります。今年度前半の主な計画を以下に記します。

通ソ大会で下記の方々が授賞されました

徳島大学で開催されました通ソ大会で、徳田正満先生がIEICEのフェローを授与されました。また、EMCJ前幹事、幹事補佐の山中幸雄、渡辺聡一両氏が功労賞を受賞されました。おめでとうございます。

○10月はマイクロ波研究会およびIEEE Sendai Chapterと共催

10月の研究会は、秋麗の岩手大学で28,29日の2日間にわたり開催されます。マイクロ波研究会の他、IEEE Sendai Chapterとも共催いたします。EMCJから19件のご発表があります。懇親会も行います。奮ってご参加ください。

○11月11,12日越後湯沢でワークショップ開催 地震の影響で延期されています

11月11,12日の二日間に渡り、紅葉の映える越後湯沢で「e-Japan戦略の進展とEMCの諸問題」をテーマにワークショップを開催いたします。とくに、今年は「最近の電波行政と電波利用環境の整備」に関する基調講演を総務省電波環境課にお願いし、行政サイドから俯瞰した指針をお話いただくことにしました。また、現場での実務にすぐに役立つ内容として、「カーボンナノチューブ」の最新の話、「回路シミュレーション・解析技術」、「EMC/EMI計測と国際規格の動向」などの特別講演、特別セッションを企画しました。さらに、新しい試みとして「次世代の電波利用とEMC」に関するパネル討論会形式のセッションを設けました。十分な時間を取ってご質疑討論いただけるよう、またご理解を深めていただくよう配慮しました。大学、官公庁、企業の研究者、技術者など、EMCに関心をお持ち

ちの方々が一堂に会して活発に意見交換しながら相互の親睦と連携を深める場を設けますので、多くの皆様に奮ってご参加いただけますようご案内申し上げます。

なお、今回は、お一人でご宿泊希望の方は、同ホテルの個室数が制限されておりますので、参加費のみをお支払いただき、近隣のホテルに宿泊可能なように、参加費と宿泊費を分離いたしました。また、2日目の昼食を参加費に含めさせていただきました。さらに、学生割引制を新設し、参加費を半額としました。申し込みおよびプログラムは、[EMCJ ホームページ](#)をご覧ください。

○11月研究会を休会とし12月に2日開催

11月の研究会は、湯沢ワークショップと下記KJJCが開催されるため、日程調節が出来ず休会とし、この分を12月の名工大に繰り入れることにしました。

○2004年KJJCの開催について

アンテナ・伝搬、環境電磁工学、電磁界理論に関する日韓合同会議(KJJC)が、今年は、11月22日(月)～11月23日(火)の2日間、韓国ソウル市で開催されます。論文締め切りは、すでに終了しています。

○アジア地域からの講師による特別講演会を開催予定

12月は名工大で2日間の研究会を開催します。一般講演の他、アジア地域とのより一層の連繫を深めるために、中国、韓国などアジア諸国から講師をお招きして特別講演会の形でジョイントミーティングを開催いたします。技術進歩の著しいアジア各国の技術動向と環境電磁工学の在り方などをご紹介していただきます。EMC Japan chapter および Nagoya chapter との共催で、第一日目にジョイントミーティングを予定しております。

新年の研究会は沖縄で URSI-K と共催 (1月20, 21日)

新年の EMCJ 研究会は、東シナ海を望む沖縄恩納村の「[NICT 沖縄亜熱帯計測技術センター](#)」で開催いたします。見学会、特別講演も予定しております。また、旅費をできるだけ節減するため、ホテル航空券一括処理型で計画を進めております。[旅費の一例](#)は、ホームページをご覧ください。現在、滞在および懇親会の拠点ホテルを[万座ビーチ&リゾートホテル](#)に予定しております。多数の方々のご参加をお待ちいたします。